

令和3年度 第1回社会教育委員会議

日時 令和3年7月14日（水） 10:00～11:30

場所 北九州市立生涯学習総合センター3階 ホール

1 市民文化スポーツ局 局長挨拶

2 委員紹介

3 議長挨拶

4 議題

(1) 令和3年度生涯学習推進計画関連事業について [資料1]

(2) 令和3年度社会教育関係団体補助金について [資料2]

(3) 令和3年度からの社会教育委員会議の協議テーマについて [資料3]

白紙

資料1

令和3年度
生涯学習推進計画関連事業について

白紙

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

施策の柱1 誰もが気軽に「学び」と「活動」に参加できる環境づくり

(1) 「学び」と「活動」の情報提供の拡充

- ①「学び」と「活動」の一元的な情報提供
- ②多様な媒体による情報提供

No.	事業詳細				担当部署 (局・課)
	事業名	概要	R2予算額 (千円)	R3予算額 (千円)	
1	まなびネットひまわり (管理運営)	<<目的>> ホームページ「まなびネットひまわり」を活用して、市内の生涯学習に関する学習機会や講師の情報等、様々な情報を一元的に提供し、生涯学習活動の促進を図る。 <<実績>> 令和3年度からホームページをリニューアルし、活動(ボランティア、NPO)の情報や市内の大学の情報とリンクさせるなど一元的な情報の提供に取り組んでいる。 令和2年度アクセス件数：13,502件	13,574千円 の一部	13,516千円 の一部	市民文化スポーツ局 生涯学習課
2	高齢者いきがい活動支援事業	<<目的>> 高齢者の社会参加やいきがいがづくりを促進するため、高齢者の参加しやすいボランティア・生涯学習情報等に関する情報の収集・提供等を行う。 <<実績>> 平成28年9月より小倉北区魚町へ移転した、いきがい活動ステーションにて実施 令和2年度利用者数：1,042人	8,834千円	8,834千円	保健福祉局 長寿社会対策課
3	生涯学習総合センターだより「まいなび21」の発行	<<目的>> 生涯学習総合センター主催事業や生涯学習関連情報等を掲載した市民向けの情報紙を発行する。 <<実績>> 令和2年度発行部数：3,500部×4回	288千円	288千円	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター

(2) 気軽に相談ができる体制づくり

- ①「学び」の相談体制づくり

No.	事業詳細				担当部署 (局・課)
	事業名	概要	R2予算額 (千円)	R3予算額 (千円)	
4	生涯学習総合センター学習相談事業	<<目的>> 施設ボランティアの協力のもと、学習相談コーナーを定期的に開設し、生涯学習に関する様々な相談にきめ細かく対応する。 <<実績>> 令和2年度学習相談件数：12件	0	0	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

(3) 多様な「学び」の機会の提供

- ①「学び」のきっかけづくり
- ②ライフステージや多様性に応じた学習機会の提供・充実
- ③現代的・社会的な課題の解決に向けた学習機会の提供・充実
- ④生涯学習実施機関のネットワークによる学習機会の充実

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)																						
	事業名	概要	R2 予算額 (千円)		R3 予算額 (千円)																					
5	北九州市民カレッジ事業	<<目的>> 市民の多様な学習ニーズに対応した生涯学習機会を提供し、自己実現の促進および「循環型生涯学習社会」を担う人材の育成を図る。 <<実績>> 令和2年度受講者数：529人 (満足度99%) (※前期は全講座中止、後期は定員を減らす等感染防止対策を講じながら実施)	5,119千円 (八幡西総合含む)	4,710千円 (八幡西総合含む)	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター																					
6	社会参加講座開催事業 (障害者福祉会館の指定管理事業の一部)	<<目的>> 障害のある人の日常生活に役立つ知識の習得や、社会参加の促進を図る。 <<実績>> 延開催数：53回 延参加人数：402人	障害者福祉会館運営費 173,184千円 の一部	障害者福祉会館運営費 173,184千円 の一部	保健福祉局 障害福祉企画課																					
7	日本語教育体制整備事業	<<目的>> 日本語でのコミュニケーションが困難な外国人市民のために、日本語教室を運営(市内4教室)するとともに、市内で日本語学習支援を行っているボランティアグループ(13団体)の教室に対し、助成金の交付、必要物品の貸与・配布、広報協力、スキルアップ研修などを実施することで、日本人と外国人の相互理解および学習機会の充実を図る。 <<実績>> 教室運営(4カ所) 延参加者866人、ボランティアグループの教室支援(13団体) 助成金交付、スキルアップ研修(5回開催) 物品支給、協会パンフやHP等での広報協力	(公財)北九州国際交流協会運営補助金 36,403千円 の一部	(公財)北九州国際交流協会運営補助金 36,403千円 の一部	企画調整局 国際政策課																					
8	北九州市立大学 i-Designコミュニティカレッジ	<<目的>> 当カレッジのためにデザインされたオリジナル科目と、大学の多彩な科目の中から学生と一緒に学べる科目を選択できるオーダーメイド型プログラムを提供し、社会人の学び直しを支援する。 <<実績>> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>2019年度</td> <td>2020年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>履修生</td> <td>履修生※1</td> </tr> <tr> <td>学問と人生</td> <td>9名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域創生</td> <td>12名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>こころの科学</td> <td>36名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>多様な世界との対話※2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>57名</td> <td></td> </tr> </table> ※1 新型コロナウイルス感染拡大防止により受入中止・延期 ※2 2020年度開始		2019年度	2020年度		履修生	履修生※1	学問と人生	9名		地域創生	12名		こころの科学	36名		多様な世界との対話※2	—		合計	57名		-	-	企画調整局 企画課 (北九州市立大学)
	2019年度	2020年度																								
	履修生	履修生※1																								
学問と人生	9名																									
地域創生	12名																									
こころの科学	36名																									
多様な世界との対話※2	—																									
合計	57名																									

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

No.	事業詳細				担当部署 (局・課)
	事業名	概要	R2予算額 (千円)	R3予算額 (千円)	
9	デジタル活用講座	<<目的>> 社会のデジタル化が進展する一方、2020年市民調査では約25%の市民がインターネットを利用していない状況であり、インターネット未利用理由で上位の「機器操作が難しい」等の課題に対応するため、高齢者等、スマートフォン等の操作に不慣れな方がスマートフォン等の操作にチャレンジするための第一歩となるような講座を市民センターと連携して実施する。 <<実績>> 令和3年度より事業開始のため、実績なし。	-	2,000千円	デジタル市役所推進室 デジタル市役所推進課
10	読み聞かせ・読書ボランティア育成講座	<<目的>> 読書を通して、子どもの豊かな感性を育むため、読み聞かせなどが行えるボランティアの育成を図る。 <<実績>> 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により講座を中止。	441千円	331千円	教育委員会 子ども図書館
11	北九州市障害者芸術祭	<<目的>> 障害のある人の芸術・文化活動への参加を通じて、生きがいや自信を創出し、社会参加と自立を促進するとともに、市民に対する障害のある人への理解と啓発を進める。 <<実績>> 障害のある人の作品（写真・絵画・書道・手芸・工芸）を展示し、作者の紹介等も行った。 令和2年度作品出展数：203点	障害者芸術文化活動等推進事業 8,155千円の一部	障害者芸術文化活動等推進事業 8,155千円の一部	保健福祉局 障害福祉企画課
12	障害者スポーツ教室等開催事業	<<目的>> 障害のある人がスポーツを通じて体力の維持・増強、機能回復を図る。 <<実績>> 令和2年度 ・巡回スポーツ教室 27回 延べ399人参加 ・巡回水泳教室 19回 延べ89人参加 ・その他スポーツ交流事業 2回 21人参加	障害者スポーツ振興事業 54,490千円の一部	障害者スポーツ振興事業 54,490千円の一部	保健福祉局 障害福祉企画課
13	育児サークル・フリースペース活動への支援	<<目的>> 乳幼児の親同士が交流を通じて、自主的な活動を行えるよう育児サークルを支援する。また、自由に参加・利用できるフリースペースの活動を支援するとともに、地域で子育てをしやすいシステムづくり、仲間づくりを支援する。 <<実績>> 補助金交付団体：100件	5,531千円	5,753千円	子ども家庭局 子育て支援課
14	青少年体験活動の啓発・広報の推進	<<目的>> 市や市民団体・NPO団体等が実施している青少年体験活動についての情報発信を行う。 <<実績>> キッズチャレンジ（体験情報冊子）を年2回発行し、活動機会の提供を行った。	3,020千円の一部	12,627千円の一部	子ども家庭局 青少年課
15	年長者研修大学校 (周望学舎・穴生学舎)	<<目的>> 高齢者に対して教養、健康、レクリエーション等の研修の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくり、健康づくり及び社会活動の促進を図る。また、修了生の組織でボランティア活動を実施する。 <<実績>> 【各年度の卒業生が地域活動を行っている人数（卒業1年経過後による調査結果）】 平成30年度卒業生：266人	187,408千円の一部	187,408千円の一部	保健福祉局 長寿社会対策課
16	人権市民講座	<<目的>> 人権問題に関する市民の正しい理解と認識を深めるため、市民センターにおいて人権学習を推進する。 <<実績>> 各市民センター等で実施。	13,575千円の一部	12,693千円の一部	教育委員会企画調整課

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

No.	事業詳細				担当部署 (局・課)
	事業名	概要	R2予算額 (千円)	R3予算額 (千円)	
17	生涯学習市民講座の充実	<p>《目的》 市民の学習活動を支援し、一人一人が健康で心豊かな生活を送り、個人のいきがいきづくりや生活に必要な知識、技術を習得するだけでなく、地域課題や社会的課題を解決するため、各市民センター等で幅広い分野にわたる講座を実施する。</p> <p>《実績》 令和2年度参加者数：44,429人</p>	10,113千円	10,055千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課
18	ESD推進事業	<p>《目的》 持続可能な社会の実現に向けて、産学官民の多様な主体から成る「北九州ESD協議会」や誰もが利用できるコミュニティスペースである「北九州まなびとESDステーション」をプラットフォームとして、環境はもとより人権・平和など幅広い視野から総合的に取り組む人材の育成を図る。【ESD＝持続可能な開発のための教育】</p> <p>《実績》 新型コロナウイルス感染拡大防止により、まなびとESDステーションの臨時休館、様々なイベントや対面での会議の中止等で事業実施ができないことが多々あった。そのような中、オンラインでの会議や講演会を積極的に行うなど、新たな方法での事業を実施。</p>	22,052千円	20,301千円	環境局環境学習課
19	企業や地域等でのワーク・ライフ・バランスの取り組み支援	<p>《目的》 企業等の事業者に対して、仕事と子育て等との両立への理解促進や働きやすい職場環境づくりを働きかける。また、毎年11月をワーク・ライフ・バランス推進月間とし、その意義や必要性を企業等事業者や市民に周知する。</p> <p>《実績》 北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰受賞者数(累積)：78社(人) ワーク・ライフ・バランス推進に関する企業へのアドバイザー等の派遣回数(R2)：19回</p>	7,070千円	6,505千円	総務局女性活躍推進課
20	親子ふれあいルーム運営事業	<p>《目的》 子育て中の親と子が気軽に集い、相互に交流を図る場である親子ふれあいルームを運営し、施設の充実や利用日の拡大、相談対応の充実などの機能強化を図る。また、市民センターをはじめ、子育て支援団体、育児サークル等と連携し、ネットワーク化を図るなど、地域における子育て支援に取り組む。</p> <p>《実績》 利用者数(乳幼児数)：15,470人</p>	37,202千円	36,935千円	子ども家庭局 子育て支援課
21	・DIG(住民参加型災害図上訓練) ・HUG(避難所運営ゲーム)	<p>《目的》 DIG(ディグ)は、参加者が自分たちの住むまちの地図を囲み、書き込みを行いながら議論することで、わがまちに起こりうる災害像をより具体的にイメージできる訓練。 HUG(ハグ)は、避難所に見立てた模造紙や避難所に見立てたカードなどを活用し、参加者がプレイヤーとなり、避難所で起こる様々な出来事に対してゲーム感覚で避難所の運営を学ぶ訓練。</p> <p>《実績》 令和2年2月21日に実施された、第3回新型コロナウイルス感染症対策会議の検討結果を受け、一時中止としている。現時点で再開時期については未定である。</p>	963千円	963千円	危機管理室 危機管理課

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)	
	事業名	概要	R2予算額 (千円)		R3予算額 (千円)
22	北九州ひとみらいプレイスの充実	<p>《目的》 各施設の特徴や専門性を生かし、子供から高齢者まで、年齢、国籍、文化、障害の有無を問わず、若者成長の支援、あらゆる世代の学びの充実、さまざまな団体の活動支援、すべての市民の交流促進に取り組み、幅広い人づくりを支援する。</p> <p>《実績》 1 ひとづくり支援事業 (1)グローバル人材育成事業 令和2年度 5事業実施 (2)若者支援事業 新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止 2 連携事業「気ままにセミナー」 令和2年度 8講座実施 3 にぎわい創出事業「ひとみらい交流ウィーク」 期間 令和2年11月11日～17日 参加者 6,925名</p>	4,543千円	3,869千円	市民文化スポーツ局 八幡西生涯学習総合センター

(4) 「学び」と「活動」の場づくり

- ①学んだ成果を活かす仕組み
- ②生涯学習関連施設の整備

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)	
	事業名	概要	R2予算額 (千円)		R3予算額 (千円)
23	学びから活動への仕組みづくり	<p>《目的》 行政や大学など様々な学習の場で、学んだ人にアンケートを行い、「学んだ成果を活動に活かしたい」と答えた人を、市民センターや市民活動推進課、ボランティア・市民活動センターを通じて、活動を行っている団体(自治会・まちづくり協議会、NPO、ボランティア等)へとつなぐ事業を実施する。</p> <p>《実績》 令和2年度 ・マッチング希望者数：78人 ・活動につながった人数：37人 (アンケート回答者：617人)</p>	901千円の一部	617千円の一部	市民文化スポーツ局 生涯学習課
24	美術館企画展充実事業	<p>《目的》 美術館において、多彩で魅力ある展覧会を開催し、本市の美術・文化の振興を積極的に推進する。</p> <p>《実績》 令和2年度入場者数 93,479人</p>	111,267千円	107,544千円	市民文化スポーツ局 美術館
25	博物館企画展・特別展充実事業	<p>《目的》 入館者の増加につながる、魅力ある大型特別展を開催し、さらなる賑わいの創出を図る。</p> <p>《実績》 例年、5回の特別展を開催しているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、冬及び春(3月)の2回開催となった。令和3年度は、春(4月)、夏、秋、冬、来春(3月)の5回の特別展を開催予定。</p> <p>令和2年度開催実績 (1)冬の特別展 「名刀「博多藤四郎」の輝き —戦国を生き抜いた武士の絆—」 令和3年1月2日(土)～2月14日(日) 44日間 (2)春の特別展 「私たち『収蔵庫』にいるんです —あつめる まもる つなげる—」 令和3年3月6日(土)～4月4日(日) 30日間</p>	60,000千円の一部	52,600千円の一部	市民文化スポーツ局 自然史・歴史博物館

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

No.	事業詳細				担当部署 (局・課)
	事業名	概要	R2予算額 (千円)	R3予算額 (千円)	
26	まなびネットひまわり (講師登録及び依頼)	<<目的>> 「まなびネットひまわり」の機能である講師登録及び、講師を依頼したい人と登録講師とのマッチングをすることで「学び」と「活動」の循環を目指す。 <<実績>> 令和2年度 講師登録数：12件 依頼件数：8件	13,574千円 の一部	13,516千円 の一部	市民文化スポーツ局 生涯学習課
27	市民センタークラブ	<<目的>> 生涯学習市民講座終了後、さらに継続的な学習を希望する人々で作られたクラブや自主的なサークル活動からスタートしたクラブ活動を支援、促進する。 <<実績>> クラブ数 (R3.4.1時点) : 4,391	-	-	市民文化スポーツ局 生涯学習課

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

施策の柱2 「学び」と「活動」による人づくり

(1) 「学び」と「活動」を通じた人材の発掘・育成

- ①地域ボランティアの発掘・育成
- ②地域リーダーの発掘・育成

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)	
	事業名	概要	R2 予算額 (千円)		R3 予算額 (千円)
28	社会福祉ボランティア大 学校運営事業	<<目的>> 地域福祉活動やボランティア活動を担う人 材育成に資するため、ボランティア・市民活 動センターと一体となり、市民に広く研修機 会を提供する。 <<実績>> 令和2年度 研修受講者数：2,174人	31,381千円	31,381千円	保健福祉局 地域福祉推進課
29	子育てネットワークの充 実	<<目的>> 子育て中の親子を温かく迎え入れ、身近な 相談相手になるとともに、親子同士をつな ぎ、親子の成長を地域で見守る環境づくりの ため、「子育てサポーター」を育成する。 <<実績>> ○令和2年度 ・子育てサポーター：1,425人 ・子育てサポーターリーダー：193人 ・子育てサポーター養成講座受講者数 ：0人 (※新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止)	918千円	666千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課
30	女性リーダー国内研修	<<目的>> 市内で活動している女性や学習グループの リーダー、今後リーダーとして活動しようと する意欲のある人を先進地都市等に派遣し、 生涯学習活動に必要な専門的知識や技術につ いての学習を深め、地域活動の中心となる人 材の育成及びスキルアップを図る。 <<実績>> 令和2年度研修生：0人 (※新型コロナウイルス感染拡大防止により中止)	639千円	636千円	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター
31	みんな de Bousai 人材育成事業	<<目的>> 地域防災の新たな担い手の育成を図るた め、市内の大学生を対象に地域で率先して防 災活動を行うことができる人材を育成する。 <<実績>> 令和2年度の北九州市立大学の防災科目履修 者は75名、本市の防災アドバイザー片田敏孝 氏を講師とした公開講座については中止(令和 3年度は実施済み)。	2,395千円	1,109千円	危機管理室 危機管理課
32	健康づくり推進員養成・ 活動支援事業	<<目的>> 市民主体の健康づくりを推進するため、地 域における健康づくり活動を担うリーダーの 育成を行い、地域住民主体の活動を支援す る。 <<実績>> ○令和2年度 ・健康づくり推進員養成人数：0人 (新型コロナウイルス感染拡大防止により中止、 令和3年度追加実施予定) ・健康づくり推進員活動件数：6,824件	4,053千円	4,024千円	保健福祉局 認知症支援・介護予防 センター
33	NPO・市民活動促進事業	<<目的>> 市民主体のまちづくりを推進するため、市 民活動サポートセンターを拠点として、NPO・ 市民活動や協働等に関する相談・助言、情報 提供、講座の開催、NPO法人設立・運営支援な どを行う。 <<実績>> 新規設立NPO法人数(累計)：128法人 サポートセンター利用者数：11,572人 講座実施数：13講座 広報誌などの発行：12回	20,176千円	17,709千円	市民文化スポーツ局 市民活動推進課

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)	
	事業名	概要	R2予算額 (千円)		R3予算額 (千円)
34	ボランティア活動促進事業	<p>《目的》 地域福祉の振興を図るため、北九州市社会福祉協議会が実施しているボランティアの育成、コーディネート、活動支援、関係機関との連携による情報収集・発信等のボランティア活動促進事業に対して補助している。</p> <p>《実績》 令和2年度ボランティア登録団体数：616</p>	34,904千円	34,904千円	保健福祉局 地域福祉推進課
35	生涯学習指導者育成セミナー	<p>《目的》 地域課題に対する地域福祉活動、まちづくり推進活動、子育て活動などに総合的に取り組める、生涯学習を推進するための人材育成を目指す。</p> <p>《実績》 令和2年度受講生：0人 (※新型コロナウイルス感染拡大防止により中止)</p>	750千円	750千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課
36	地域カアップセミナー	<p>《目的》 地域への帰属感や連帯感を共有でき、学んだ成果を地域で活かすことができる人材の育成を目的としており、受講生が自ら学習し、主体的に関わることで地域づくりを実践的に学ぶ講座となっている。</p> <p>《実績》 令和2年度受講生：21人</p>	5,119千円 の一部	4,710千円 の一部	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター
37	年長者研修大学校 (周望学舎・穴生学舎)	<p>《目的》 高齢者に対して教養、健康、レクリエーション等の研修の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくり、健康づくり及び社会活動の促進を図る。また、修了生の組織でボランティア活動を実施する。</p> <p>《実績》 【各年度の卒業生が地域活動を行っている人数(卒業1年経過後による調査結果)】 平成30年度卒業生：266人</p>	187,408千円 の一部	187,408千円 の一部	保健福祉局 長寿社会対策課
38	住民主体の地域づくりの促進	<p>《目的》 地域コミュニティの重要性の理解促進を図ることを目的とした各種事業を通じて、住民主体の地域づくりを促進する。</p> <p>《実績》 地域コミュニティ活動の新たな担い手づくりのため、幼少期から地域活動の大切さを学んでもらうための教材を作成し、小学校3・4年生全員に配布した。今後、社会科の授業で活用していく。</p>	3,731千円	1,580千円	市民文化スポーツ局 地域振興課

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

(2) 「学び」と「活動」をつなぐ人材の発掘・育成

① 「学び」と「活動」をコーディネートする人材の発掘・育成

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)	
	事業名	概要	R2予算額 (千円)		R3予算額 (千円)
39	生涯学習推進コーディネーター配置事業	<<目的>> 市民の生涯学習の推進ならびに市民センター等の活性化を図るため、市民センターと地域をつなぐ人材として、「生涯学習推進コーディネーター」を配置する。 <<実績>> 配置館数：60館（令和2年度末現在）	7,316千円	6,969千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課
40	地域学校協働活動推進員 (地域学校協働活動事業)	<<目的>> 地域等と学校とのパイプ役として、学校の要望に応じて、スクールヘルパー等の人材を発掘し、「地域学校協働活動」を推進する。 <<実績>> 新しく地域学校協働活動推進員になった人数 令和2年度：39人	60,412千円 の一部	59,673千円 の一部	教育委員会 学校経営・教育指導課
41	ボランティア活動促進事業	<<目的>> 地域福祉の振興を図るため、北九州市社会福祉協議会が実施しているボランティアの育成、コーディネート、活動支援、関係機関との連携による情報収集・発信等のボランティア活動促進事業に対して補助している。 <<実績>> 令和2年度 ボランティアコーディネーターによる コーディネートした件数：2,150件	34,904千円	34,904千円	保健福祉局 地域福祉推進課
42	社会教育・生涯学習関係職員研修の充実	<<目的>> 社会教育施設や市民センター、地域における学習・交流の機会の提供は、現代的・社会的課題の解決に向けてますます重要になってくる。今後もこれらの施設で、多様かつ有効な生涯学習事業等を推進することができるよう、関係する職員等の研修の充実を図る。 <<実績>> ・令和2年度市民センター館長等研修 開催回数：5回 ・令和2年度市民センター職員等研修会 参加者数：0人 (※新型コロナウイルス感染拡大防止により紙面開催、各市民センターの事例発表を収録したDVDを配布)	710千円	567千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課 生涯学習総合センター

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

施策の柱3 「学び」と「活動」によるつながりづくり

(1) 「学び」と「活動」による仲間づくり

① 「学び」と「活動」をきっかけにした仲間づくり

No.	事業詳細				担当部署 (局・課)
	事業名	概要	R2 予算額 (千円)	R3 予算額 (千円)	
43	地域・子ども交流事業	<<目的>> 地域の特色を活かし、地域ぐるみで子どもを見守り育てる意識を高めることを目的に家庭・地域・学校等が連携して、世代間交流や様々な体験活動の機会を提供する。 <<実績>> 136館中で114館実施	10,130千円の一部	10,055千円の一部	市民文化スポーツ局 生涯学習課
44	家庭教育学級	<<目的>> 家庭の教育力の向上をめざし、保護者が家庭で子どもの教育をする心構えや、子どもとの接し方、教育上の留意点などを勉強する。子どもの健全な成長、人格の形成にとって家庭教育は重要な意義を持っており、家庭教育の振興の一環として学級を開設する。 <<実績>> 令和2年度：2,674人	3,777千円	3,401千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課
45	生涯学習市民講座の充実	<<目的>> 市民の学習活動を支援し、一人一人が健康で心豊かな生活を送り、個人のいきがいつくりや生活に必要な知識、技術を習得するだけでなく、地域課題や社会的課題を解決するため、各市民センター等で幅広い分野にわたる講座を実施する。 <<実績>> 令和2年度参加者数：44,429人	10,113千円	10,055千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課

(2) つながりから生まれる地域への愛着・誇り

① シビックプライドの醸成（地域文化、生涯スポーツ）

No.	事業詳細				担当部署 (局・課)
	事業名	概要	R2 予算額 (千円)	R3 予算額 (千円)	
46	伝統文化の発掘・継承	<<目的>> 指定無形民俗文化財保存団体の継承・保存活動を育成・支援する。 <<実績>> 指定無形民俗文化財保存団体（13団体）に対して補助金を交付した。	1,127千円の一部	1,127千円の一部	市民文化スポーツ局 文化企画課
47	ホームタウン推進事業	<<目的>> 本市をホームタウン・準ホームタウンとする、プロスポーツの市民観戦事業や体験教室の開催など、市民がスポーツに親しむきっかけ作りを実施。 <<実績>> スポーツ観戦率：15.2%	68,450千円の一部	68,000千円の一部	市民文化スポーツ局 スポーツ振興課

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)	
	事業名	概要	R2 予算額 (千円)		R3 予算額 (千円)
48	東アジア文化都市北九州 推進事業	<p>《目的》 多彩な文化芸術事業や中国・韓国の開催都市と交流事業を行うことで、東アジア域内の相互理解、連帯感の形成を促進するとともに、文化芸術の力による都市の発展を目指す、「東アジア文化都市北九州2020▶21」を会期である2021年12月まで実施する。</p> <p>《実績》 新型コロナウイルス感染拡大防止により、イベントの中止・延期が続いたが、新しい生活様式に即したモデルイベント等、一部イベントを実施し、市民が安全に文化に触れる機会の創出を図った。</p>	430,000千円	367,900千円	市民文化スポーツ局 東アジア文化都市推進室
49	「世界体操・新体操」関連事業	<p>《目的》 「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」の開催に合わせ、選手団等の歓迎や市民との交流によるおもてなし、PRイベント等による気運醸成、本市の魅力発信の取組等を実施する。</p> <p>《実績》 令和3年度より実施開始のため、実績なし。</p>	—	280,000千円	市民文化スポーツ局 世界体操・新体操選手権推進室
50	文化財の保存・継承	<p>《目的》 文化財の指定等にかかる諮問機関の運営等、文化財の保護、適切な管理のための取組みを推進する。</p> <p>《実績》 文化財保護審議会の開催、指定文化財の保存修理事業への補助金の交付を実施。補助金の活用により、黒崎祇園行事用具修理や、永照寺輪蔵及び経蔵保存修理等を行った。</p>	4,400千円	4,200千円	市民文化スポーツ局 文化企画課
51	生涯スポーツ振興事業	<p>《目的》 市内の生涯スポーツの普及・振興を図る。</p> <p>《実績》 各区においてスポーツ教室、ニュースポーツ体験会などを開催するほか、校区単位で開催するスポーツ行事に対する補助を行う。 区行事の参加人数：428名</p>	3,852千円	3,552千円	市民文化スポーツ局 スポーツ振興課
52	博物館セカンドスクール事業	<p>《目的》 いのちのたび博物館を「第2の学校（教室）」と位置づけ、博物館への誘致事業・学校教育支援事業・家庭教育支援事業の3つの柱をかけた、学校教育現場と博物館の結びつきの強化を図る。</p> <p>《実績》 コロナ禍で令和元年度より予約されていた団体のキャンセルが相次ぎ、開館しても入館者数や各種の制限から大幅に減った。（学校団体誘致数312団体）</p>	1,339千円	1,202千円	市民文化スポーツ局 自然史・歴史博物館
53	総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業	<p>《目的》 子どもたちをはじめ地域の住民が誰でも、どこでも、いつでもスポーツを楽しむことができるよう、総合型スポーツクラブへの育成・支援を行う。</p> <p>《実績》 会員数：1,675人</p>	3,022千円	2,600千円	市民文化スポーツ局 スポーツ振興課

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)	
	事業名	概要	R2予算額 (千円)		R3予算額 (千円)
54	北九州マラソン開催事業	<p>《目的》 生涯スポーツの振興を図るため、1万人規模のマラソンを開催する。また、全国から参加するランナー等への食のおもてなしやコース沿いに位置する観光資源を通して、本市の魅力をPRし、シビックプライドの醸成を図る。</p> <p>《実績》 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、北九州マラソン2021は中止とした。</p>	82,543千円	88,543千円	市民文化スポーツ局 スポーツ振興課

(3) 学校と家庭・地域がつながる教育力の向上

- ①家庭教育支援の充実
- ②家庭・地域・学校の連携促進
- ③地域における子どもたちの発達・育成を促す環境づくりと体験活動の促進

No.	事業詳細			担当部署 (局・課)	
	事業名	概要	R2予算額 (千円)		R3予算額 (千円)
55	新科学館整備事業	<p>《目的》 将来を担う技術系人材の育成を図るとともに、修学旅行生や観光客も呼び込めるにぎわいのある施設とするため、地元企業や大学等とも連携しながら、令和4年春に予定しているオープンに向け、「ものづくりのまち」に相応しい新科学館の整備を進める。</p> <p>《実績》 令和4年春開館のため、入館者数実績は『-』</p>	416,000千円	3,005,300千円	子ども家庭局 青少年課
56	親力アップ情報発信	<p>《目的》 核家族化や共働き世帯など、子どもや家庭を取り巻く環境の変化に合わせて、いつでもどこでも家庭教育の役立つ情報が得られるよう、子育て支援につながる情報提供を行う。</p> <p>《実績》 ○配信数 ・令和元年度6話 令和2年度6話 ※全12話配信中 ○アクセス件数 ・令和元年度(R2.1.15~R2.3.31)4,782件 ・令和2年度(R2.4.1~R3.3.31)9,190件</p>	1,230千円	828千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課
57	コミュニティ・スクール事業	<p>《目的》 学校運営及び学校運営に必要な支援に関して協議する「学校運営協議会」を設置、地域住民が学校運営への参画を促進し、学校と地域との連携を促進し、「地域とともにある学校づくり」を進める。</p> <p>《実績》 ・令和2年度 116校・園で実施 ・委員のうち地域関係者の人数：439人</p>	60,412千円の一部	59,673千円の一部	教育委員会 学校経営・教育指導課
58	新・～市民太陽光発電所・市民還元事業～地域で育もう「未来の種」事業	<p>《目的》 地域づくりの未来の担い手である子どもたちの健全な発達・育成に向けて、市民センターが中心となって、まちづくり協議会などの地域団体、子育て支援団体、NPO、企業などと協働で、世代間交流・体験活動を実施する。</p> <p>《実績》 令和3年度より開始のため、実績なし。</p>	—	2,000千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課

令和3年度生涯学習推進計画関連事業について

No.	事業詳細				担当部署 (局・課)
	事業名	概要	R2予算額 (千円)	R3予算額 (千円)	
59	家庭教育学級	<<目的>> 家庭の教育力の向上をめざし、保護者が家庭で子どもの教育をする心構えや、子どもとの接し方、教育上の留意点などを勉強する。子どもの健全な成長、人格の形成にとって家庭教育は重要な意義を持っており、家庭教育の振興の一環として学級を開設する。 <<実績>> 令和2年度：2,674人	3,777千円	3,401千円	市民文化スポーツ局 生涯学習課
60	地域学校協働活動事業	<<目的>> 多くの幅広い層の地域住民、団体等が参画し、また、活動を通じて地域社会全体の教育力の向上を図り、地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を推進する。 <<実績>> 新型コロナウイルス感染拡大防止等により、例年と同様な活動ができなかった。	60,412千円 の一部	59,673千円 の一部	教育委員会 指導企画課 学校経営・教育指導課
61	地域・子ども交流事業	<<目的>> 地域の特色を活かし、地域ぐるみで子どもを見守り育てる意識を高めることを目的に家庭・地域・学校等が連携して、世代間交流や様々な体験活動の機会を提供する。 <<実績>> 136館中114館で実施	10,130千円 の一部	10,055千円 の一部	市民文化スポーツ局 生涯学習課
62	青少年ボランティアステーション推進事業	<<目的>> 社会の構成員としての「規範意識」や「命」を大切にし、豊かな人間性を育むために、青少年が行うボランティア活動を支援、促進する。併せて、困難をかかえた少年への立ち直り支援に取り組む。 <<実績>> 2,329人	1,533千円	1,533千円	子ども家庭局 青少年課

白紙

資料2

令和3年度
社会教育関係団体補助金について

白紙

社会教育関係団体補助金一覧表

団体名	1 北九州市婦人会連絡協議会		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
		800	800
団体の活動目的	北九州市各区地域婦人会の発展や安全・安心な地域社会づくりに資するための連絡機関であるとともに、その連携協力により共通の目的達成のために連絡協議する。		
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行事業 ・地域婦人会指導者研修事業 		
補助対象の 事業内容(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行事業【600千円】 団体の活動状況を幅広く会員にアピールし、連帯の環を広げるとともに意識の向上を図った。 (令和2年度 発行回数:年2回 発行部数:7,000部/1回) ・地域婦人会指導者研修事業【200千円】 毎年度、指導者研修会を実施している。令和2年度は、SDGsをテーマに「学びと実践の日常生活を振り返り」と「SDGsに取り組む更なる意識向上」を目指し、学習した。 (令和2年度 新型コロナウイルス感染症対策のため、書面、アンケートによる研修を実施) 		

団体名	2 北九州市PTA協議会		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
		1400	1,400
団体の活動目的	子どもたちの心身の健全な発達を願い、家庭教育学級や学年・学級活動などに主体的に参画することを通して、自らが進んで実践する生涯学習活動に取り組んでいる。		
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行事業 ・各種研修大会参加事業 		
補助対象の 事業内容(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行事業【1,100千円】 広報紙「PTA新聞」を通して、市内のPTAの活動状況を幅広く会員に紹介し、会員の連帯の輪を広げ、意識の向上を図った。 ・各種研修大会参加補助【300千円】 PTA全国大会・九州大会への参加に対する補助を行い、PTA活動への見識を広げ、市内での活動に還元した。 		

団体名	3 北九州市子ども会連合会		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	2,500	2,500	0
団体の活動目的	子どもたちに生きる力と輝きを育み、体験を通して感動が生まれ、輝く夢を与える活動を行う。		
補助対象事業	・北九州市子ども会連合会事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	4 日本ボーイスカウト福岡県連盟		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	1,100	1,200	▲ 100
団体の活動目的	野外活動や奉仕活動などを通じて、自立心や責任感、リーダーシップなど、子どもたちが「生きていく力」を身に着けることができる貴重な体験の場を通じて、青少年を育成をすること。		
補助対象事業	・日本ボーイスカウト北九州地区協議会事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	5 ガールスカウト福岡県北九州地区		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	300	300	0
団体の活動目的	一人ひとりの育ちをていねいに支え、行動できる力をはぐくむ。		
補助対象事業	・ガールスカウト福岡県北九州地区事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	6 門司海洋少年団		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	100	100	0
団体の活動目的	海洋に親しむ機会を与え、甘えを無くし、責任感のある子の育成を目的としている。		
補助対象事業	・海洋少年団事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	7 北九州地区(市)少年補導員		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	1,000	1,000	0
団体の活動目的	各連絡会の相互連携、少年の非行防止及び保護に関する活動など少年の健全育成に寄与する。		
補助対象事業	・北九州地区(市)少年補導員連絡協議会事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成や非行防止活動を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	8 校区青少年育成会		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	409	409	0
団体の活動目的	地域における青少年の健全育成、非行防止のための日常的な活動の推進。		
補助対象事業	・校区青少年育成会事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成や非行防止活動を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	9 その他青少年育成団体		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	600	600	0
団体の活動目的	青少年の健全育成(NPO団体等)		
補助対象事業	・遊びの広場促進事業補助金		
補助対象の 事業内容(概要)	異年齢集団での遊びや自然体験、社会体験活動など、地域での体験活動、遊びの広場の輪を広げるため、他の団体・グループ活動の参考になる取組みに対して補助金を交付し活動の支援を行う。		

団体名	10 (公財)北九州市スポーツ協会		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	11,800	14,130	▲ 2,330
団体の活動目的	スポーツを振興して北九州市民の体力向上を図り、健康で明るい市民生活を確立することを目的とする。		
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各競技団体の指導育成 ・スポーツ大会の開催及び助成 ・スポーツ指導者の養成 ・スポーツの普及、競技力の向上 ・スポーツ少年団の指導育成 		
補助対象の 事業内容(概要)	市民向けのスポーツ教室・健康教室や指導者養成講習会、選手強化講習会等を実施。		

団体名		11 北九州市レクリエーション協会		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)	
	1,000	1,330	▲ 330	
団体の活動目的	全国レクリエーション活動の先駆者として北九州市のレクリエーションの啓発・普及・拡大を目的とする。			
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション活動の普及、大会の開催 ・レクリエーション指導者の養成 ・レクリエーションに関する調査研究 ・レクリエーション団体の指導育成 			
補助対象の 事業内容(概要)	市民向けの教室・大会やレク・インストラクター養成講座等を開催。			

団体名		12 北九州市スポーツ推進委員協議会		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)	
	250	300	▲ 50	
団体の活動目的	北九州市におけるスポーツの推進やその体制の整備を図ることを目的とする。			
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ・レクリエーション行事の企画・立案 ・ニュースポーツの普及・振興 			
補助対象の 事業内容(概要)	<p>ニュースポーツ普及のためスポーツ推進委員を対象に座学と実技研修会を年1回ずつ実施。</p> <p>また、活動報告として「スポーツ推進委員だより」を年2回発行。</p>			

団体名	13 北九州市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会		
予算額 (千円)	R3年度	R2年度	比較(R3-R2)
	2,600	3,022	▲ 422
団体の活動目的	市民のスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図る活動を支援する。		
補助対象事業	・総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業		
補助対象の 事業内容(概要)	市内の総合型地域スポーツクラブの相互の連絡、研修、質の向上のため組織された「北九州市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」を通じ、各クラブへの指導者の育成等の支援を行うとともに、各区クラブ間の交流事業や勉強会等を開催する。		

白紙

資料3

令和3年度からの社会教育委員会議の
協議テーマについて

白紙

北九州市社会教育委員会協議テーマ一覧(平成28年～)

任 期	開催年月日	協議テーマ・内容
平成27年8月29日 ～平成29年8月28日	平成28年10月7日	<p>「地域活動をリードする人の育成・学びの成果の活用について」</p> <p>(1)市民センターの機能について (2)市民センターと地域を取り巻く人材について</p>
	平成29年1月16日	市民センター館長・社会教育主事(補)、生涯学習推進コーディネーター、市民センター職員の役割及び位置付け、今後求められる能力等について
	平成29年5月22日	<p>(3)学びの成果の活用について 現状と課題、改善策について</p> <p>上記協議を踏まえ、『地域活動をリードする人材の育成・学びの成果の活用について(意見とりまとめ)(平成29年8月)』の報告書が作成された。この報告書でまとめられた、市民センター館長に今後求められる能力等については、『市民センター館長人材育成方針(平成31年4月1日)』の「目指すべき市民センター館長像」を作成するにあたり参考とした。</p>
平成29年8月29日 ～令和元年8月28日	平成30年1月22日	<p>「家庭教育の支援のあり方と地域資源との連携について」</p> <p>(1)本市の家庭教育支援事業と家庭教育学級について (2)平成29年度家庭教育学級に関するアンケート結果 (3)家庭教育の課題(PTA関係者の負担、保護者の二極化傾向と参加減少、目的にかなっていない学習内容) (4)家庭教育学級の見直しについて</p>
	平成30年5月18日	
	平成30年10月22日	<p>上記協議を踏まえ、令和元年度から市民センター主催でPTAなどと連携・協力のもと実施される、「家庭教育学級」について、 ・柔軟な運営(状況に応じた市民センターと保護者の役割分担を変える「選択制」導入) ・学習時間の規定を緩和(「学習時間は8時以上」を削除)などの改善を行った。</p>
	平成30年10月22日	<p>「社会的背景の振り返りによる、現生涯学習推進計画の課題整理や次期計画に向けての意見について」</p> <p>(1)本市の生涯学習に関する状況及び生涯学習推進に関する国の動向について (2)地域づくりや地域人材の育成、学習と活動の循環、人生100年時代に向けた生涯学習のあり方等について (3)次期生涯学習推進計画に向けての協議 (4)現「生涯学習推進計画」の課題整理</p>
	平成31年1月30日	
	令和1年7月17日	<p>上記協議を踏まえ、社会教育委員会から出された意見・課題や今後より一層求められる取組みを「現「生涯学習推進計画」の課題整理」としてとりまとめ、次期計画検討会議における計画案策定に活用した。</p>
令和元年8月29日 ～令和3年8月28日	令和1年10月25日	現計画の課題整理や次期計画に関する意見のまとめ
	令和2年5月19日 (書面開催)	書面開催にて「生涯学習推進計画」案を検討
	令和2年8月3日	パブリックコメント募集についての素案検討
	令和2年12月25日	寄せられたパブリックコメントを参考に計画案検討